THE JAPAN-AMERICA SOCIETY OF WASHINGTON DC

報道関係者各位

2018 年 3 月 1 日（木）

全米から約200人の日本通が出場！
アメリカ人高校生のための日本語・日本文化全米大会

第26回 全米ジャパン・ボウル大会 4/12(木)-13(金) 開催のご案内

ワシントンDC 日米協会（Japan-America Society of Washington DC）では、2018 年4月12（木）－13日（金）の2日間にわたり、アメリカ人高校生のための日本語・日本文化全米大会である**第26回 全米ジャパン・ボウル大会**を、DC近郊のナショナル4H・コンファレンスセンター（Chevy Chase, Maryland州）にて開催致します。ニューヨークからグアムまで、全米の30以上の高校から約200名が出場予定です。ジャパン・ボウルの知名度は年々高まっており、ポーランド、英国、イタリア、セルビア共和国、メキシコそして京都でも開催されています。

全米ジャパン・ボウル大会について

全米ジャパン・ボウル大会は、ワシントンDC日米協会が1992 年から主催する、アメリカ人高校生のための日本語・日本文化全米大会です。日本語を勉強する高校生が毎年春に全米からワシントンDCに集合し、日本語に関する知識をはじめ、日本の文化や歴史、地理、時事問題に関する知識を競います。優勝チームには、駐米日本大使からのメダルと、日本研修旅行が贈られます。外務省が推進するKakehashiプロジェクトにより、2015年には25名、2016年、25名、2017年には30名が日本に招聘されました。

各校を代表する参加者は、3人1組のチームで大会に挑みます。日本語学習の年数によって3つのレベルに分かれて戦い、90問の予選問題と会話審査を勝ち抜いた上位3チームが、各レベルにおける全米優勝決定戦に挑みます。優勝決定戦はステージ上で行われ、早押し、筆記、例文作成など、知識だけではなく、応用能力、チームワークなどが要求されます。

全米ジャパン・ボウルの目的は、米国で日本語を学習する7万人以上の高校生たちが、楽しみながら勉強を続ける環境を提供することです。将来的にビジネス、教育、政治、芸術などの幅広い分野で、日米関係をリードしていく人材の育成を目指しています。

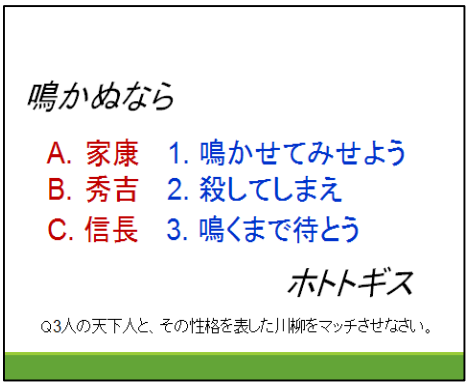
- 大会概要 -

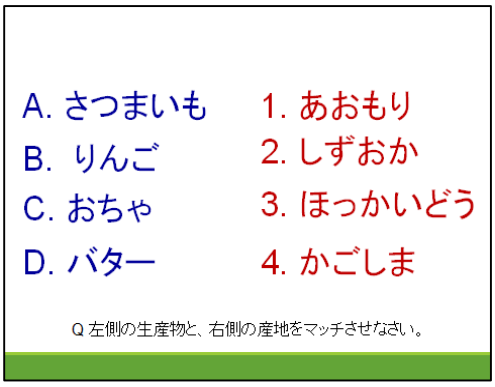
名称： 第26回 全米ジャパン・ボウル大会 / 26th National Japan Bowl
日時： 2018年4月12日(木)～13日(金)
場所： ナショナル４－H・コンファレンス・センター
(7100 Connecticut Avenue, Chevy Chase, Maryland 20815)

※メディア、一般への公開は4月13日（金）のみです。

■13：30 - 14:00 上位3チームの発表
■14：00 - 15:30 ジャパン・ボウル全米優勝決定戦
■16：00 - 表彰式、閉会式
全米ジャパン・ボウル公式ホームページ：http://www.japanbowl.org

＜出題例＞





＜ワシントンDC日米協会について＞

ワシントンDC日米協会は政府と民間が連携し、教育、文化的な活動を通して日米関係のさらなる促進を目指す非営利団体です。日米両国の各世代がお互いの文化や習慣を理解し、尊重しあえる世界において、米国の首都における特長と長年の歴史を活用し、様々なプログラムを開催することで日米間の人々の交流を図ります。

ウェブサイト: http://www.jaswdc.org/Japanese/

＜お問い合わせ＞

ワシントンDC日米協会　Nancy Marsden（日本語可能）
TEL：（202）833‐2210／Email： jaswdc@jaswdc.org